

令和2年春季祭（5月15日）

本年の春季祭は、コロナ情勢を踏まえ、祭典のみの斎行となりました。参考までに、祭礼時の宮司動静記録をお知らせいたします。

		祭典名	場所
7:15	出発		
7:30		東町獅子舞保存会獅子頭清払い 及び入魂祭	東町西部公民館
8:35	移動		
9:00		春季祭	諏訪社（四日曾根）
	移動		
10:30		春季祭	放生津八幡宮
	移動		
12:45		春季祭	荒屋神社
	移動		
14:00		春季祭	神明宮（東町）
	移動		
15:00		春季祭	気比住吉神社（奈呉町）
	終了		

(宮司動静)

7:30 当宮門前町の東町獅子舞保存会からの依頼を受け、獅子頭の清払式に併せ入魂御祭を斎行。本来ならば、朝から晩まで町内にて獅子舞を実施するところ、本年は、入魂祭のみ実施。東町はその後、曳山前に獅子頭を展示した。



8:35 諏訪社（四日曾根町）へ移動

9:00 諏訪社 祭典斎行



祭典終了後 放生津八幡宮へ戻る

祭員及び奉仕会：拝殿に獅子頭（倉之町、荒屋本町）、放生津八幡宮宮獅子、猿田彦面を展示

10:17 宮司：メディアからの取材対応



10:30 放生津八幡宮 春季祭



荒屋神社（荒屋町）へ移動

12:45 荒屋神社 春季祭



祭典終了後、宮総代から荒屋神社の設計図面が出てきたと報告を受けました。

14:00 神明宮（東町）春季祭斎行



祭典終了後、宮総代から神明宮棟札が出てきたと報告を受け、同棟札の古文書を確認しました。

気比住吉神社にて金刀比羅宮宮司と合流

15:00 気比住吉神社（奈呉町）春季祭斎行



祭典終了後、恵比寿人形を手作りされる総代からお話を伺いました。

（了）